

アグロフォレストリーセミナー ～農民が取り組む草の根からの熱帯雨林保全～

2009年11月19日(木)

18:40～20:30 【定員】50名

会場:環境パートナーシップオフィス(EPO) エポ会議室

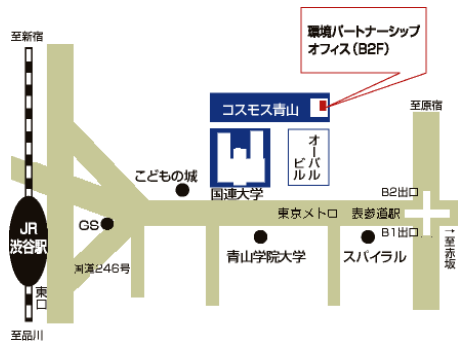
参加費:HANDS会員:無料、一般:500円、学生:300円(当日支払)



南米アマゾンやアジア、アフリカの熱帯雨林地域で、森林破壊対策と地域開発とを両立できる農法として、今、注目を集めているのが「アグロフォレストリー(森林農業)」です。

農牧地開発や木材利用を目的とした熱帯森林の大規模伐採に歯止めをかけ、自然(生物)と人間が共生していくための方法として、環境対策を急ピッチで進める各国政府、途上国支援を行う国際機関などからも期待が寄せられています。ブラジル・アマゾンのアグロフォレストリーは、アマゾン東部の日系農家が中心となって発展させてきました。アマゾン西部で地域住民の保健状況の改善をめざすNPO法人HANDSでは、住民の保健向上の土台となる収益向上と栄養改善を図るために、2008年から地域住民と共にアグロフォレストリー推進活動を開始しています。

今回は、アマゾンのアグロフォレストリー研究の第一人者である、東京農工大学の山田祐彰先生をお迎えし、なぜ今高い関心を集めているのか、今後どのような期待がかかるのかなどについてお話しただくと共に、一時帰国中のHANDSブラジルプロジェクト・マネージャー定森徹より、アマゾン西部で新しい試みとなるアグロフォレストリーの取り組みについて、これまでの成果などを皆さまにご報告させていただきます。



東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F
表参道駅(東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線)
B2出口より徒歩5分
渋谷駅(JR・東急・京王井の頭線・東京メトロ)
東口より徒歩10分

HANDSは、保健の仕組みづくりと人づくりを通して国際協力に取り組むNGOです。2008年4月より、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金助成事業として、アマゾン西部でのアグロフォレストリー普及活動をすすめています。今年開催された、環境省主催の「第8回NGO/NPO・企業の環境政策提言」では、HANDSからの提言『アマゾン熱帯雨林におけるアグロフォレストリー普及とアグロフォレストリー認証制度の制定』が「優秀に準ずる提言」に選定されました。

本セミナーは平成21年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます

〈申し込み & 問い合わせ〉

▶ <http://www.hands.or.jp/>
(Email: agroseminar09@hands.or.jp)

特定非営利活動法人HANDS

(担当:安藤・網野)

東京都文京区本郷3-20-7 山の手ビル2階

TEL: 03-5805-8565